

岐阜市内及び近郊の小学校に通う4・5・6年生の児童を対象に、青少年育成事業として「キッズドリームワークス」を開催する。

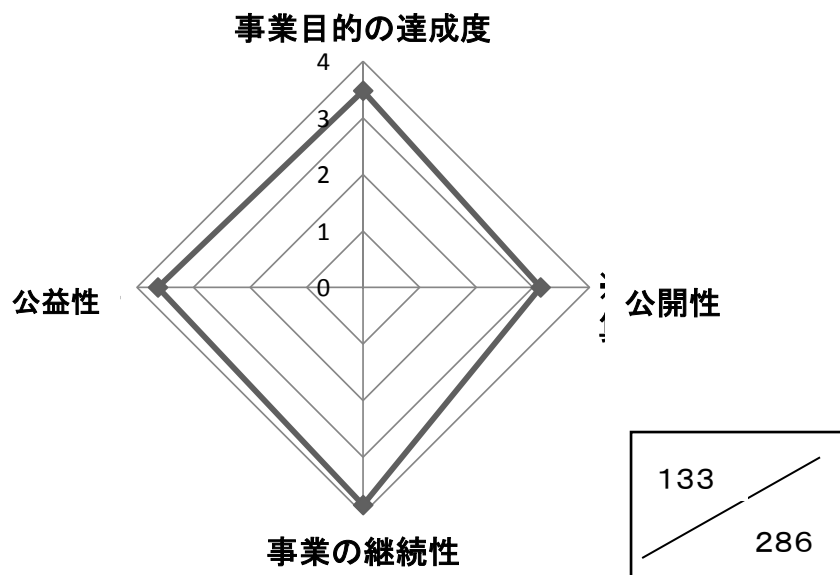
事前学習では、仕事で得られる人に喜ばれ感謝されることの楽しさや、やりがい学ぶことで、ファッションショーという一つの事業を自分たちで作り上げることへの好奇心を刺激し、これから体験する職業に興味をもち、体験に意欲的になって頂く。

事前準備では、仕事を体験・体感できる場を通じて、人のために行動するという働く大人が大切にしている価値観に触れることで働く大人に憧れをもって頂くと共に職業体験発表会への期待に繋げてもらう。

職業体験発表会では、子どもたちがこれまで準備し体験してきた担当職業の役割を全うし、子ども同士協力し助け合いながら、ファッションショーを作り上げることで達成感や喜びを感じてもらい、仲間の大切さや思いやりの心を育んで頂きたい。また、ファッションショーを通じて様々な職業や人が繋がって成り立っている社会の仕組みを知り、どの職業も社会から必要とされていることを感じてもらう。

そして、事後学習では、全員でそれぞれの体験を振り返ることで、どの職業でも人のために行動し喜ばれ感謝されることを大切にして仕事をしていることを確認してもらうと共に、自身の将来への夢や希望に胸を膨らませ、今できることを考えてもらう。

講師として携わる地域の大人には、子どもたちの笑顔や真剣に取り組む姿から、自分の仕事子どもたちに影響を与えらることを知り、また自分の姿が子どもたちの理想の姿を思い描く手助けになることを理解してもらうことで、自分の仕事に取り組む意欲に繋げてもらうと共に、地域の大人の一人として、子どもたちが働く大人の価値観に触れる機会の必要性を感じてもらう。



質問	【質問1】 事業目的の達成度	【質問2】 公益性	【質問3】 公開性	【質問4】 事業の継続性
評価点	3.48	3.63	3.14	3.85
2012	3.70	3.58	3.10	3.70

質問	【質問5】自由記述
代表例	子どもが将来について考える良いきっかけになりました。いろいろな職業があり社会が力を合わせて成り立っていることが少しでも理解できたのではないかと思います。 一つのステージを作るのにこんなにたくさんの職業があつて、それぞれの役割があり、そして人とのコミュニケーションがとれる良い経験ができたと思います。 職種によって活動の量にかなり差があるようでした。 全ての子どもに役割をもてるようにしている仕事がある一方で、一部の子のみしか役割がないように見える仕事がありました。 モデルの子どもたちばかり目立ってしまいました。300人全員の顔写真や名前などスライドショーやアナウンスで紹介するなどして欲しかった。 当日のタイムスケジュールなどがもっと早くわかるとありがたかったです。 もう少し保護者や観客に説明があると(時間や内容)良いと思いました。 子ども二人参加させて頂きました。活動の日・時間が同じで場所がバラバラだったため送迎が大変でした。また、活動の場所が遠く、また分かりづらかったです。